

2026年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年8月13日

上場会社名 株式会社ROXX 上場取引所 東
コード番号 241A URL <https://roxx.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 中嶋 汰朗
問合せ先責任者（役職名） 執行役員CAO（氏名） 高瀬 年樹（TEL） 03(6777) 7070
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満切捨て）

1. 2026年9月期第3四半期の業績（2025年10月1日～2026年6月30日）

（1）経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期第3四半期	3,221	△1.7	△399	—	△487	—	△491	—
2025年9月期第3四半期	3,275	35.2	△743	—	△768	—	△769	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第3四半期	△67.57	—
2025年9月期第3四半期	△105.86	—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年9月期第3四半期	4,222	1,481	34.7
2025年9月期	5,625	1,955	34.7

（参考）自己資本 2026年9月期第3四半期 1,465百万円 2025年9月期 1,954百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年9月期	—	0.00	—		
2026年9月期（予想）				0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年9月期の業績予想（2025年10月1日～2026年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	10.8	45	—	1	—	1	△99.9	0.14

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年9月期3Q	7,283,170株	2025年9月期	7,273,170株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2026年9月期3Q	一株	2025年9月期	一株
------------	----	----------	----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年9月期3Q	7,278,554株	2025年9月期3Q	7,273,170株
------------	------------	------------	------------

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載される業績見通し等の将来に関する記述は、当社の現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善が続く中で、所得環境については物価上昇の影響もみられるものの、個人消費には持ち直しの動きがみられるなど、国内景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、金融資本市場の変動や世界経済の下振れ懸念等により、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

人材サービス市場におきましては、構造的な労働力不足を背景に企業の採用需要は底堅く推移しているものの、足元では新規求人数の動きにやや弱さがみられるほか、求職者の転職活動にも落ち着きがみられます。

このような状況のもと、当社は「時代の転換点を創る」をミッションに掲げ、ノンデスクワーカー向け転職プラットフォーム「Zキャリア」を運営してまいりました。当第3四半期累計期間におきましては、引き続きAI技術を活用したマッチング精度の向上や採用プロセスの最適化に加え、「Zキャリア AI面接官」をはじめとしたAI関連プロダクトの機能拡充および導入拡大に注力いたしました。これらの取り組みを通じて、求職者と企業の最適なマッチングの創出と採用活動全体の生産性向上に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間における売上高は3,221,007千円（前年同期比1.7%減）、営業損失は399,283千円（前年同期は743,263千円の損失）、経常損失は487,272千円（前年同期は768,247千円の損失）、四半期純損失は491,811千円（前年同期は769,964千円の損失）となりました。

なお、当社はHR tech事業の単一セグメントであるため、セグメント別の業績の記載をしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態)

(資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は4,222,798千円（前年度末比1,402,554千円の減少）となりました。

流動資産は3,437,566千円（前年度末比1,840,760千円の減少）となりました。これは主に、売掛金が427,833千円増加したものの、現金及び預金が2,065,389千円減少したことによるものであります。

固定資産は785,231千円（前年度末比438,205千円の増加）となりました。これは主に、投資有価証券が165,000千円増加、ソフトウェア仮勘定が142,997千円増加、建物が108,632千円増加、工具、器具及び備品が89,269千円増加したものの、敷金及び保証金が93,081千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債は2,741,517千円（前年度末比928,608千円の減少）となりました。

流動負債は1,993,217千円（前年度末比695,958千円の減少）となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が316,297千円減少、営業未払金が238,954千円減少したことによるものであります。

固定負債は748,300千円（前年度末比232,650千円の減少）となりました。これは、長期借入金が232,650千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は1,481,280千円（前年度末比473,945千円の減少）となりました。これは主に、新株予約権が14,465千円増加したものの、四半期純損失により利益剰余金が491,811千円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年9月期の業績予想につきましては、2025年11月11日に公表した数値から変更はありません。

しかしながら、当第3四半期累計期間におきましては、主力サービスを中心に売上高は堅調に推移しているものの、第2四半期において発生いたしましたオフィス移転に伴う違約金等の営業外費用が利益面へ与える影響が存在しております。

また、第4四半期におきましては、複数の大型案件や新規追加案件のクロージングおよび検収（売上計上）時期を控えており、これらの成否および進捗状況によって通期の業績が影響を受ける可能性がございます。

現在、これら主要案件の進捗および通期業績への影響額につきまして精緻な精査を進めております。今後、通期業績予想の修正が必要と判明した場合には、確定し次第、速やかに適時開示を行ってまいります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,030,176	1,964,787
売掛金	678,308	1,106,141
営業未収入金	364,856	177,670
前渡金	47,244	45,456
前払費用	166,201	100,174
その他	5,876	62,406
貸倒引当金	△14,337	△19,069
流動資産合計	5,278,327	3,437,566
固定資産		
有形固定資産		
建物	15,679	124,311
工具、器具及び備品	69,550	158,820
減価償却累計額	△85,230	△88,936
有形固定資産合計	—	194,196
無形固定資産		
ソフトウェア	—	29,020
ソフトウェア仮勘定	—	142,997
無形固定資産合計	—	172,017
投資その他の資産		
投資有価証券	995	165,995
敷金及び保証金	346,030	252,949
長期前払費用	—	72
破産更生債権等	1,848	3,410
貸倒引当金	△1,848	△3,410
投資その他の資産合計	347,025	419,017
固定資産合計	347,025	785,231
資産合計	5,625,353	4,222,798

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	664,609	425,654
1年内返済予定の長期借入金	1,373,897	1,057,600
未払金	382,871	303,008
未払法人税等	120,964	—
未払費用	72,576	124,825
契約負債	10,408	35,178
未払消費税等	30,681	—
返金負債	27,402	40,608
その他	5,764	6,342
流動負債合計	2,689,176	1,993,217
固定負債		
長期借入金	980,950	748,300
固定負債合計	980,950	748,300
負債合計	3,670,126	2,741,517
純資産の部		
株主資本		
資本金	644,443	11,700
資本剰余金	2,825,877	1,945,822
利益剰余金	△1,516,197	△491,811
株主資本合計	1,954,122	1,465,711
新株予約権	1,104	15,569
純資産合計	1,955,226	1,481,280
負債純資産合計	5,625,353	4,222,798

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
売上高	3,275,563	3,221,007
売上原価	568,851	653,777
売上総利益	2,706,712	2,567,229
販売費及び一般管理費	3,449,975	2,966,513
営業損失(△)	△743,263	△399,283
営業外収益		
受取利息	1,087	2,484
助成金収入	16,485	5,000
ポイント還元収入	1,711	777
固定資産売却益	—	2,350
その他	44	422
営業外収益合計	19,329	11,034
営業外費用		
支払利息	44,312	40,923
雑損失	—	99
解約違約金	—	58,000
営業外費用合計	44,312	99,023
経常損失(△)	△768,247	△487,272
税引前四半期純損失(△)	△768,247	△487,272
法人税、住民税及び事業税	1,717	4,538
法人税等合計	1,717	4,538
四半期純損失(△)	△769,964	△491,811

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	(単位：千円)	
	前第3四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	14,038	18,821

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当第3四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第3四半期累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当第3四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

(資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分)

当社は、財務体質の健全化を目的として、2025年12月26日開催の第12回定時株主総会における決議に基づき、資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分を実施いたしました。具体的には、2026年2月25日付で資本金及び資本準備金を1,516,197千円減少させ、これらの減少額をその他資本剰余金に振り替えるとともに、増加後のその他資本剰余金1,516,197千円を繰越利益剰余金に振り替えて、繰越利益剰余金の欠損額の補填に充当しております。

なお、本件は、発行済株式総数を変更することなく、資本金及び資本準備金の額を減少するものであるため、発行済株式数や1株当たり純資産額に影響を与えるものではありません。

また、資本金及び資本準備金の額の減少は、貸借対照表上の純資産の部における勘定科目の振替処理であり、当社の純資産額に変更が生じるものではありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間（自 2024年10月1日 至 2025年6月30日）

当社は、HR tech事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期累計期間（自 2025年10月1日 至 2026年6月30日）

当社は、HR tech事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。